

「教科・特別活動に活かせる体験活動（免許状更新講習）」開催要項

- 1 趣 旨 教員が自然体験活動の意義について理解するとともに、児童・生徒の集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な体験活動指導技術を身に付ける。また、学習指導要領における体験活動の取扱いを理解し、カリキュラムの編成や教育活動に体験活動を取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。
- 2 期 間 平成30年7月24日（火）～ 7月25日（水）（1泊2日）
- 3 会 場 国立乗鞍青少年交流の家およびその周辺
- 4 主 催 岐阜女子大学
- 5 共 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立乗鞍青少年交流の家
- 6 内 容 「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」（選択12時間）

領域	内容と形態	時間	講師
教育の課題に関する理解と対応	学校教育における体験活動の意義 【講義】	1.5	岐阜女子大学 教授 井上 透
	学級経営に活かす体験活動Ⅰ 【講義】	1.0	国立乗鞍青少年交流の家 事業推進室長及び企画指導専門職
	学級経営に活かす体験活動Ⅱ 【演習】	2.5	国立乗鞍青少年交流の家 事業推進室長及び企画指導専門職
体験活動に関する理解と技能の習得	体験活動中の安全対策 【講義・実習】	1.5	岐阜女子大学 教授 井上 透
	体験活動の記録と公開 【講義・実習】	1.0	岐阜女子大学 講師 加藤 真由美
	スコアリエンテリングの基礎技術とその指導 【実習】	1.0	国立乗鞍青少年交流の家 事業推進室長及び企画指導専門職
	野外炊事の基礎技術とその指導 【実習】	1.5	国立乗鞍青少年交流の家 事業推進室長及び企画指導専門職
履修認定試験		2.0	岐阜女子大学 教授 井上 透

7 日 程

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
1日目 7.5h					受付・開講式	【講義】 学校教育における体験活動の意義	昼食	【講義】 学級経営に活かす体験活動Ⅰ	【演習】 学級経営に活かす体験活動Ⅱ	【評価】 履修認定試験		夕食	休憩	施設使用説明	【講義・実習】 体験活動中の安全対策	入浴 翌日準備	就寝
2日目 4.5h	起朝のつどい 清朝 朝食	【講義・実習】 体験活動の記録と公開	【実習】 スコアリエンテリングとその指導	【実習】 野外炊事の基礎技術とその指導	昼食	【評価】 履修認定試験	閉講式	14:15頃 解散予定									

- 8 対象・定員 小中学校教諭 30名（最小開催人数 8名）
- 9 履修認定試験 「筆記試験」【（100点満点・計60分）×2回】で実施する。
- 10 受講料 12,000円+その他3,000円（食事及びシーツ洗濯代、保険料含む）